

まちづくりネットワーク

市民の手で、このまちをよくする！
市民カパワーアップ講座開催

今こそまちづくり

私たちのまち磐田は、自然が豊かで、歴史・文化は深く日々の暮らしも住みやすく、働きやすいまちではありませんか。

少子高齢化の中での安全・安心、環境問題、外国人との共生など課題もあります。

外から訪れる人をもっと増やしたい、私たちの暮らしをより楽しく豊かなものにした^い等の取り組みこそ、まちづくり“な”のです。今こそ、その必要性が高まっています。

課題の解決へ



これからは「自分たちのまちは、自分たちで住みよくしていこう」と考え、行動していく市民が増えていくことがさまざまな課題の解決につながります。

その活動を活発にしているための企画の仕方や仲間づくり、資金の集め方、行政等との協働のあり方などの面で、

市民はよりスキルアップしていくことが、今とても大切なのです。

この講座は素晴らしい地域の宝を活かして、自分たちの思いを形にするために必要な知識やノウハウを学ぶものです。



プロセスコンサルタント・まちづくりコーディネーター 守本尚子氏



それぞれが声をかけ仲間が集まった10月の講座

市民が特に、不慣れなことは企画書づくりです。思いだけが先行し、文章や図になかなかまとめられません。自分たちの考えを整理していくことがはじめの一步です。それを形で表現していくことにより、自分たちの活動へのイメージ化を図っていくことの大切さを学びました。

中間発表会 9月20日

自分たちが作成した事業企画案を発表しました。
○豊岡の自然を活かした地域づくり事業案

- 磐田の踊りに関する事業案
- 遠江国分寺に関する事業案
- 見付かぼちゃ復活事業案
- 福田漁港を活かした事業案
- ポイ捨てクリーン作戦事業案

当日の参加者からの質問や感想・ご意見をいただき、実現化に向かう気持ちがさらに高められました。

市民カパワーアップ講座〈研修内容〉

回	実施日	内 容
1	7/5	自分たちのまちは、自分たちの手でよくする活動 磐田のお宝からまちづくりのヒントを見つける
2	7/19	磐田のお宝を活かしたまちづくりの企画づくり
3	8/2	磐田のお宝を活かしたまちづくりの企画書づくり
4	8/23	仲間づくり・応援団づくりの方法は・・・
5	9/6	企画を現実化するには・・・ 行政や他団体との連携の仕方は・・・
6	9/20	中間発表会とこれからの取り組み
7	10/16	交渉する力をつけよう
8	11/20	資金を調達する力をつけよう
9	1/15	プレゼンテーションする力をつけよう

お知らせ 事業企画提案発表会

日時 平成21年2月7日(土)午前
会場 磐田NPO交流センター

*どなたでも参加できます。



協働のまちづくり 意見交換会開催

磐田市では「(仮称)協働のまちづくり推進条例」(以下条例)の制定に向けて検討を進めています。その取り組みの一つとして、7月末市民から協働の推進について意見を伺いました。



アダプトからの活動発表

意見交換会に先立ち、実際に活動している方々の生の声を聞こう

と、「まち美化パートナー制度」に自治会で取り組んでいる天竜アダプト・於保アダプトの活動発表をしていただきました。意見交換会では条例検討委員会の中野・三輪委員のコーディネートにより、困ったときにどうしたか、どこへ相談したかを振り返り、何が障害になっているのか、解決するためにはどのような仕

組みが必要なのかを話し合いました。そして、協働を推進するために必要なことや大入してもらい、市役所内の横の連携や協働をコーディネートする人材の必要性などのキーワードが挙げられました。



今日の参加者は…カードで意思表示

これらの意見を参考に市では条例に盛り込むべき事項の検討を進めていきます。(企画調整課)

まち美化 パートナー制度

この制度は、協働のまちづくり推進事業の一つで、登録している団体は、身近な道路・公園などの清掃や補修などの活動をしていきます。市は必要な道具の提供やごみの回収などのサポートを行います。

現在84団体(平成20年10月末)が登録し、地域のさまざまな保全活動を展開しています。

天竜アダプトは、道路の清掃美化活動はもとよ

り道路の簡易補修、ガードレールの塗装など幅広い活動を行っています。

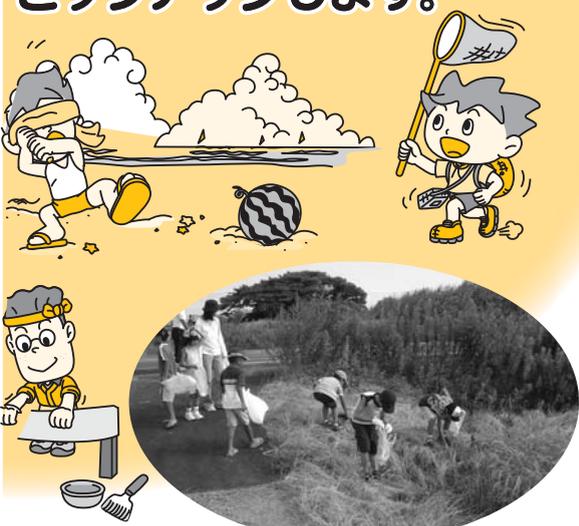


きれいになったガードレール

於保アダプトは、同じ磐田南小学校区为天竜アダプトからこの制度の紹介を受け、地区をきれいにしたいという思いから、主に道路の簡易補修を行っています。最近では、祭典前に道路パトロールを行い、屋台の引き廻しに支障がないように道路陥没箇所の補修を行いました。

制度に参加する団体は、地域住民の皆が暮らしやすいまちにしたいという気持ちが大変強く、これからも活躍を期待しています。(道路河川課)

子どもと一緒にごみ拾い



「くり」にむけて、少しずつ「協働」見えてきました。ピックアップします。

「磐田のお宝見聞帳」ホームページ開設！ <http://otakara-iwata.net/index.php>



昨年度協働のまちづくりパイロット事業「お宝再発見事業」(市企画調整課からの委託)として市民の視点で「これはお宝ではないか」「磐田のお宝にしたい」というようなものを拾い集めました。現在のところとらえ方や整理の仕方にまだまだ不十分な点が多く残されていますが、ホームページを開設しました。当協議会のホームページからもリンクできるようにしてあります。地域の「お宝」としてどんなものがあるか皆さんぜひご覧下さい。今後、加筆修正もしていきます。ご意見等お寄せください。

キラリ☆サマー
 キャンプ2008
 8月1日～3日
 豊岡総合センター



講師のお話しに聞き入る子どもたち

開催3年目の今年は『心』をテーマに、OMOIYARIの気持ちをもつてプログラムを企画し、市内小学6年生68名が参加し、2泊3日で実施しました。高校生や大学生によるボランティアにも加わってもらい、各種プログラムを体験しました。

初日は、スポーツ交流でチームの仲間と汗を流し、「OMOIYARIセミナー」では日本人として生まれた喜びと自覚を促しました。

協働のまちづ

磐田市において
 への動きが
 さまざまな活動を



2日目は、市内の史跡名所等の文化施設と地域経済を支える企業の訪問を「いわたOMOIYARI発見隊」と称して回りました。

最終日は、いわたカレーを創作してみようと、「おもしろ」（豚足）などを使ったカレーに挑戦し、保護者に振舞いました。



沼谷ビジターセンターの前でハイポーズ!



おいしいカレーができたよ

この事業は、磐田市教育委員会からの委託事業として開催し、実行委員会には、NPO活動推進協議会を始め、多くの団体に参加頂きました。当日は、ポラスター磐田、体育協会、ボーイスカウトの皆さんにも指導頂き、充実した研修とすることができました。多くの方々との協働により開催できたことは、我々青年会議所メンバーにとっても与えてもらったことが多いキャンペーンだったと思います。(実行委員会)

社山城址の 環境整備活動

磐田原台地の北端に位置する社山城は、戦国時代に実戦した山城の跡で、横堀、土塁、堀切り跡等が残っています。旧豊岡村時代から郷土のシンボルとして地元住民が保全に取り組んできました。平成4年4月、旧豊岡村役場からの紹介により「社山明るい地域をつくる会」が結成されました。その後、老人会との花壇づくりや栽培、子どもたちを巻き込んだどろりんびつくやケナフの普及活動等行ってきました。5年目には袋井土木事務所から、また10年目には県知事から表彰を受け、活動している仲間も励みになりました。

合併後、市の地域づくり補助金を利用して、草刈り・植樹、天竜森林組合の間伐材を活用し、登山道を3年間で3ヶ所整備しました。社山の若者に山頂まで資材を運んでもらい、住民有志で登山



登山道の整備

今号では、「協働」の活動事例を取り上げてみました。協働は、市民自らができる範囲で活動し、行政等には少しお手伝いしてもらいます。その活動でよくなることは、市民の生活であり、活動することの喜びを得るのもまた市民です。条例は、来春施行される予定で協議が進んでいます。皆さんの意見もお寄せ下さい。

(社山明るい地域をつくる会)

NPOはむずかしい？

その3

Q 磐田市内には、NPO 法人と呼ばれる団体はどれくらいあるのですか？



A : 磐田市内には、10月末日現在30のNPO 法人があります。静岡県内では、約830の法人があり、市町村別の法人数では、第5位です。より組織的な活動をするNPO 法人がこれからも増加し、市民活動のリーダーとしての活躍を期待します。詳細については、静岡県庁のホームページで確認できます。URL <http://www.npo.pref.shizuoka.jp/>

磐田市内 NPO 法人一覧

県ID	名 称	認証日	事務局所在地
18	磐田エヌ・ピー・オーサポートセンター	1999.10.1	中 泉
26	ヒューマンサポート	1999.12.6	見 付
52	磐田ふれあい基金協会	2000.6.22	西貝塚
59	こどもの森	2000.7.20	城之崎
97	磐田市体育協会	2001.3.21	見 付
98	ふれ愛ひろばくすの木	2001.3.21	上本郷
122	ガラ紡愛好会	2001.6.25	見 付
184	豊遊	2002.4.26	東 名
201	しきじ土曜倶楽部	2002.7.26	敷 地
280	クリエイティブ2021	2003.5.29	福 田
312	桶ヶ谷沼を考える会	2003.9.26	岩 井
382	磐田剣道連盟	2004.5.27	福 田
429	ふくでハッピーハンズ	2004.11.26	福 田
481	青い鳥	2005.5.25	大 原
566	磐田薬剤師会	2006. 3.27	国府台

県ID	名 称	認証日	事務局所在地
587	インカム	2006.4.20	中 泉
618	ひつじの会	2006.8.23	二之宮
619	すけがう会	2006.8.23	豊 浜
660	スポーツコミュニティ磐田・ポラスター	2006.12.19	今之浦
685	マリンプロジェクト	2007.3.28	西之島
731	静岡福祉事業支援機構	2007.8.21	駒 場
796	ほほえみ磐田	2008.3.27	国府台
804	人畜共通伝染病予防協議会	2008.3.27	鮫 島
821	太陽の家	2008.5.20	敷 地
822	磐田福祉ともの会	2008.5.20	川 袋
835	いきいき・いわた	2008.6.20	加 茂
849	マンマタッチ	2008.7.23	蛭 池
856	幼少年スポーツ健康育成研究会	2008.8.21	大 原
868	エコ豊夢	2008.10.24	森 岡
875	スポーツクラブたはら	2008.10.24	彦 島



磐田市体育協会と豊遊の運営による車椅子ツインバスケットボール大会



マリンプロジェクトの第2回エコノワ



ふくでハッピーハンズ地引網の後はお楽しみタイム

- 磐田NPO交流センター通信 第23号 平成20年12月1日発行
- 編集・発行／磐田NPO活動推進協議会
〒438-0078 磐田市中央町112-4
TEL(0538) 36-1890
E-mail:iwata-npo@za.tnc.ne.jp
- 監修／磐田市総務部自治振興課
〒438-8650 磐田市国府台3-1
TEL(0538) 37-4811
印刷所／中央印刷有限会社

最近、子育てで真っ最中の父として週末だけでなく平日の夜もグラウンドを駆け回る日々です。ここにも子どもたちを思いやる保護者・指導者の方々の熱い思いがあります。 「NPO」「協働」という観点で見ると少し難しいのかと考えてしまいます。今回の特集では、動きだした「協働」の事例をピックアップしましたが、底辺を広げるには少し視点を変えないといけないのではないかと感じています。もっとわかりやすく何気ないところにある事柄から体感できるとよいのでしょうか。

(HM)

編集後記